

■意識調査・自主点検

コンプライアンス意識の浸透度や不具合の兆候がないかを把握するため、毎年、全従業員に対して「コンプライアンス定着度アンケート調査」を実施しています。アンケート結果は「内部統制委員会」に報告され、結果に基づいて全社で対策が実施されるとともに、各職場においてもコンプライアンス推進者を中心に啓発活動に取り組んでいます。

2022年度のアンケート調査において、「豊田合成行動倫理ガイドの認知・理解度」は95.6%、また「コンプライアンス啓発ツールの認知・理解度」は93.4%となっています。

一方、国内外のグループ会社においては、毎年、コンプライアンスの推進体制の整備状況のほか、独占禁止法・競争法、贈収賄、内部統制、労務、経理、調達、品質などの主要リスクに関する自主点検を実施しています。点検結果は、当社の各機能部門が確認後、フィードバックレポートを作成し、各グループ会社はレポートに基づき改善を行い、PDCAサイクルを回してコンプライアンス徹底に取り組んでいます。

■独占禁止法・競争法違反防止への取り組み

豊田合成グループは、「豊田合成グループ行動憲章」にて「公正かつ自由な競争(独占禁止法・競争法の遵守)」を心掛けた事業活動を行うことを宣言しています。当社では、従業員が取るべき行動指針を、「独占禁止法遵守のための行動規程」として具体化し、従業員への遵守徹底を研修、啓発

活動を通じて図っています。また、グループ各社が所在する地域別に、各国の法令に基づいた「独占禁止法遵守マニュアル」を作成し、グローバルでの反競争的行為の未然防止に取り組んでいます。

■腐敗防止への取り組み

豊田合成グループは、「豊田合成グループ行動憲章」にて、官公庁・政党・公務員との関わりにおいては、社会一般から見ても「もたれ合い」「ゆ着」と誤解されるような行動は厳に慎み、透明度の高い、健全な関係保持に努めることを明記しています。また、グローバルでの共通指針として、「グロー

バル贈収賄ガイドライン」を策定し、豊田合成グループ全体で贈収賄、会計不正などの腐敗行為の未然防止に取り組んでいます。また、各種階層別研修や、リスクの高い地域で事業を行うグループ会社向けの研修などにより、腐敗行為防止の啓発活動を行っています。

■内部通報制度による問題の早期発見・是正

当社では、業務上のコンプライアンス違反、社内ルール違反、法令違反について、問題の早期発見と是正を目的に、「コンプライアンス相談窓口」を社内と社外に設置しています。社外窓口については、社外弁護士が担当しており、客観的な立場から問題の対応にあたっています。本制度は、当社の全従業員、その同居の家族等が匿名で相談でき、対応においては、相談者が通報したことで不利益な取り扱いを受けることがないよう、プライバシー保護などを徹底しています。

また、国内のグループ会社にも、各社の社内相談窓口に加え、社外窓口として当社社外コンプライアンス相談窓口を共同利用し、相談対応を行っています。海外のグループ会社においても、社外または社内に相談窓口を設置しています。2021年度は、窓口の周知の結果、当社および国内グループ会社から主に労務管理、職場トラブル、ハラスメントなど42件の通報、相談が寄せられ、迅速な調査、適切な是正措置を行い、解決を図りました。

コンプライアンス通報・相談件数(国内)

年度	2018	2019	2020	2021
件数	40	48	69	42

また、国内のグループ会社にも、各社の社内相談窓口に加え、社外窓口として当社社外コンプライアンス相談窓口